

【家庭用】

床暖房リモコン 取扱説明書

保証書付

142-T141/T142/T143/T144/T145/T146型
142-T241/T242/T243型



99大阪ガス



このたびは大阪ガスの床暖房リモコンをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくお使いください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認ください。
この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

熱源機の説明については、お買い上げの熱源機に付属の取扱説明書をご覧ください。
ガス温水システムは、給湯暖房機または、暖房専用熱源機と端末機器を組み合わせてお使いいただくことにより、システムとして十分な性能が得られます。

大阪ガス指定品以外の機器を接続した場合は、十分なシステム性能が確保されないおそれがあります。また当社が行う保証の対象外となりますのでご注意ください。

この製品は家庭用ですので、業務用のような使い方をされると著しく寿命が縮まります。

1系統(室温センサー付き)	1系統(室温センサーなし)	2系統(室温センサーなし)
142-T141型(一般床仕上げ材対応)	142-T142型(一般床仕上げ材対応)	142-T241型(一般床仕上げ材対応)
142-T143型(特定床仕上げ材対応)	142-T144型(特定床仕上げ材対応)	142-T242型(特定床仕上げ材対応)
142-T145型(はやわざ・高放熱対応)	142-T146型(はやわざ・高放熱対応)	142-T243型(はやわざ・高放熱対応)
1か所の床暖房を制御します。 お部屋の室温を検知し、リモコンで設定した温度レベルの室温となるように制御します。	1か所の床暖房を制御します。	2か所の床暖房を制御します。

もくじ

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	3
この取扱説明書の表示について	3
必ずお守りください	3
セーブモードについて	9
各部の名称とはたらき	10
現在時刻を合わせる	17
セーブモードを切り替える	19
床暖房をする	21
タイマー運転をする	25
タイマー時刻を設定する	25
タイマー入・切時刻の使用例	27
タイマー運転をする	31
タイマー運転の活用法	33
制御方法を切り替える	35
スイッチ操作をロックする	37
リモコンの操作音を消す	39
お手入れのしかた	41
故障かな?と思ったら	42
アフターサービスについて	46
保証書	裏表紙

▶ 安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お願い

安全・快適に使用していただくために、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P.XX)

参照ページを示しています。

この取扱説明書では、主に2系統タイプを使用して説明をしています。

▶ 必ずお守りください



リモコンの設置工事

リモコンの設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスに依頼してください。故障・感電・火災の原因になります。

ご自身でリモコンの分解・修理・改造を行わない

故障・感電・火災の原因になります。



!**警告**

床暖房の上に、長時間座ったり寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用する場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。

- ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- ・皮膚や皮膚感覚の弱い方



禁 止



火災予防

床暖房の上にスプレー缶・ライターなどを置かない。

熱でスプレー缶などの圧力が上がり、スプレー缶などが爆発するおそれがあります。



禁 止

ぬれた手でリモコンを操作しない

感電の原因になります。



禁 止

異常時の処置について

地震・火災などの緊急時の場合は、ただちに運転を停止してください。

また、熱源機の取扱説明書に従って、正しい停止作業を行ってください。

使用中に異常音・水漏れ・臭気などを感じた場合は

- ①ただちに使用を中止する。
- ②「故障かな?と思ったら」(→P.42 ~ 45)に従って処置をする。

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する。



必 ず
行 う

⚠ 警告

外付け装置による遠隔操作厳禁

スマートフォン、IT機器を使ってリモコンの各スイッチを操作する外付け装置*は、安全性を確認できないため使用しないでください。

*運転スイッチを含む操作スイッチ付近に設置し、インターネット通信などを介して各スイッチを「入」/「切」できる装置。



⚠ 注意

高温・直射日光は避ける

熱や直射日光により、変色・変形することがあります。また、室温センサー付きタイプの場合は、室温センサーが正しく室温を検知できなくなります。



床に水などをこぼさない

床面に水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがこぼれたら、速やかにふき取ってください。常時水の飛び散る台所や洗面所周辺は、ぬれたまま長時間放置しないでください。床仕上げ材・床暖房パネルの変色・はがれ・劣化など、品質を損なう原因になります。



床暖房の上に、鋭利なもの(釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど)を落としたり刺したりしない

水漏れの原因になります。



⚠ 注意

床暖房の上に、調度品・家具などを直接置かない

家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。床面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないようにしてください。



重いものはそのまま置かない

ピアノなど重量物にはパッドなどを敷いて1か所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れの原因になります。



キャスター付きの椅子や家具、車椅子を使用しない

フローリング表面の傷やへこみ・はがれ・床鳴りなどの原因になります。



重量物を移動させるときは引きずらない

床仕上げ材表面の傷やへこみ・はがれの原因になります。椅子の脚など床に接触する部分には、フェルトなどをつけてください。



床暖房の上にエアコンやテレビなどのリモコンを長時間置かない

リモコンの故障の原因になります。



⚠ 注意

床暖房は電気カーペットやこたつなどと併用しない

敷物は敷かない

性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材の割れ・そり・すき間・変形・変色などの原因になったりします。



禁 止

床暖房を暖房以外の用途に使用しない

特殊な用途(例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など)には使わないでください。



禁 止

**床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う
床仕上げ材の張り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。**



必ず行う

床下の防腐・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。



必ず行う

閉め切ったお部屋で長時間使用しない

床暖房設置後しばらくの間や閉め切ったお部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして定期的に換気をしてください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。



禁 止

⚠ 注意

リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)、メラミンスポンジ、たわしなどを使用しない



禁 止

変色や変形・傷・割れなどの原因になります。

リモコンに水をかけない

炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てない

故障の原因になります。



禁 止

リモコンに強い力を加えない

液晶などが破損する場合があります。



禁 止

お願 い

子供のいたずらに注意する

思わぬ事故・故障の原因になります。

室温センサー付きタイプのリモコンは、室温センサーを塞いだり、近くに障害物を置かない

室温を正確に検知できなくなります。

▶セーブモードについて

「セーブモード」とは、床暖房とエアコンを併用運転することにより、省エネを目指した運転モードです。

お部屋の空気はエアコンであたため、床暖房は床面をあたためるために能力を抑えて運転します。

また、床暖房の能力を抑えているため、春先や秋口など、床暖房があたまりすぎると感じるときにもおすすめです。

※エアコンとの連動運転は行っていないため、床暖房のセーブモードの運転を行うとともに、エアコンの暖房運転を行う必要があります。

※セーブモードでは、床暖房の能力を抑えて運転しますので、通常時の運転に比べて床面の温度を低く感じる場合があります。

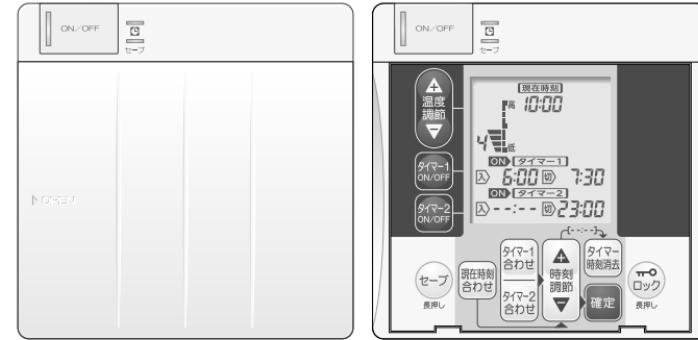
※セーブモード運転を行うために、特別な機能の付いたエアコンは必要ありません。

※エアコンと床暖房の併用運転にて省エネ性を実現するため、エアコンの設定温度は、控えめにしていただくことをおすすめします。

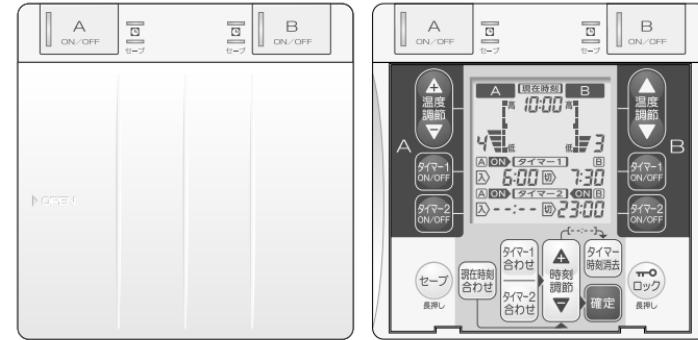
※工場出荷時はセーブモード「入」に設定されています。

▶各部の名称とはたらき

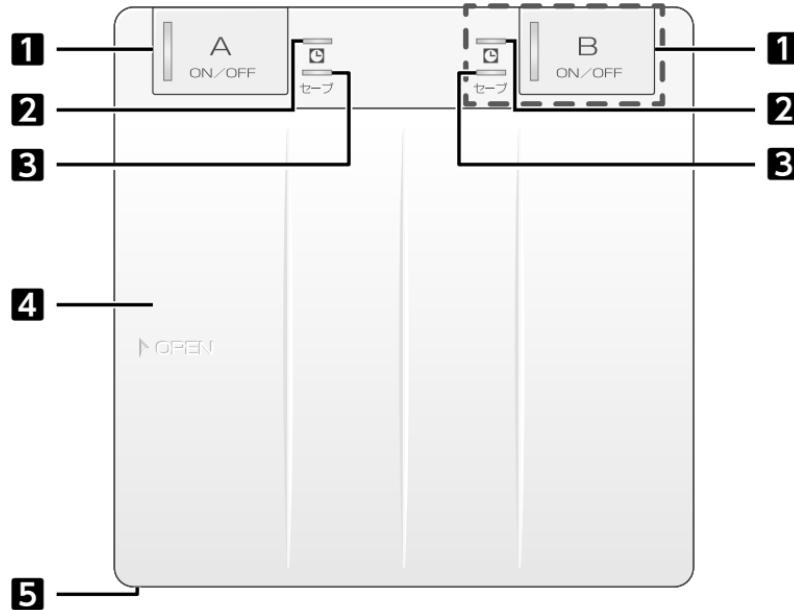
1系統タイプ[†] (142-T141/T142/T143/T144/T145/T146型)



2系統タイプ[†] (142-T241/T242/T243型)



□スイッチの名称とはたらきについて



図は2系統タイプを示します。

1系統タイプの場合は床暖房ON/OFFスイッチが

となり、[]のスイッチ・ランプがありません。

①床暖房ON/OFFスイッチ・ランプ(A・B)

床暖房の運転 / 停止に使用します。(→P.22)

床暖房運転中のときランプ[緑]が点灯します。

②タイマーランプ(A・B)

タイマー「ON」のときランプ[橙]が点灯します。(→P.32)

③セーブランプ(A・B)

セーブモード「入」に設定している状態で床暖房運転中のとき、ランプ[緑]が点灯します。(→P.20)

④ふた

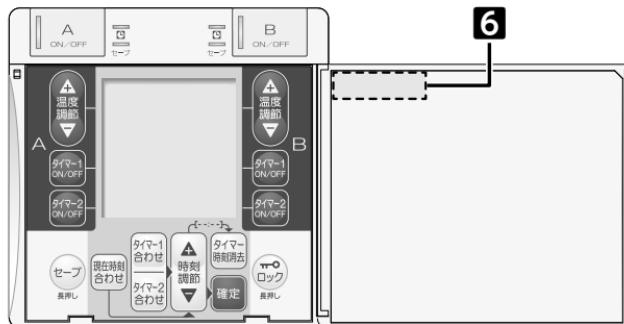
ふたを開けると、画面と設定に必要なスイッチがあります。

⑤室温センサー(位置)

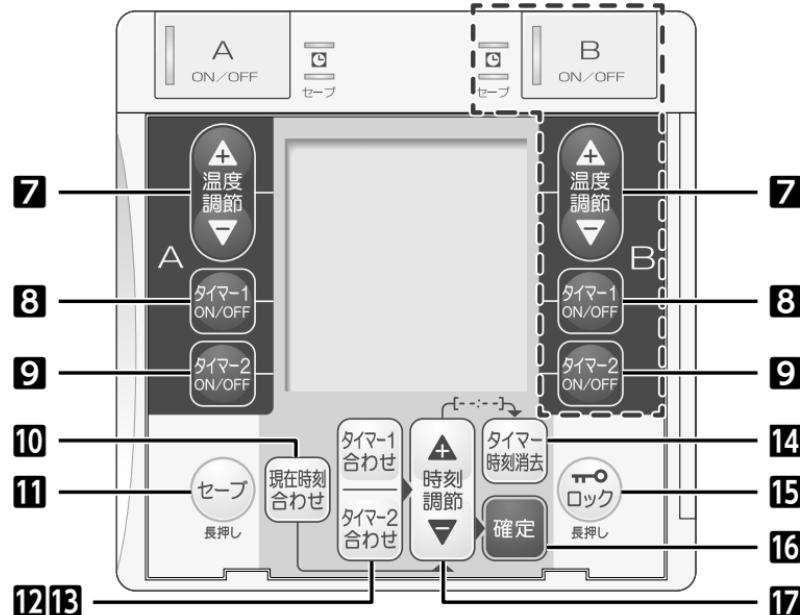
室温センサー付きタイプのみにあります。

⑥リモコン型番

ふたの内側のラベルに表示しています。



□スイッチの名称とはたらきについて



図は2系統タイプのふたを開けた状態を示します。

1系統タイプの場合は床暖房ON/OFFスイッチが となり、[] のスイッチ・ランプがありません。

7 温度調節スイッチ(A・B)

床暖房の温度レベルの調節をします。(→P.22)

8 タイマー1ON/OFFスイッチ(A・B)

タイマー1の「ON」/「OFF」に使用します。(→P.32)

9 タイマー2ON/OFFスイッチ(A・B)

タイマー2の「ON」/「OFF」に使用します。(→P.32)

10 現在時刻合わせスイッチ

現在時刻を設定するときに使用します。(→P.18)

11 セーブスイッチ(長押し)

セーブモードの「切」/「入」に使用します。(→P.20)

12 タイマー1合わせスイッチ

タイマー1の時刻を設定するときに使用します。(→P.26)

13 タイマー2合わせスイッチ

タイマー2の時刻を設定するときに使用します。(→P.26)

14 タイマー時刻消去スイッチ

タイマー時刻を『-:-:-』にします。(→P.30)

15 ロックスイッチ(長押し)

スイッチ操作をロックします。(→P.38)

16 確定スイッチ

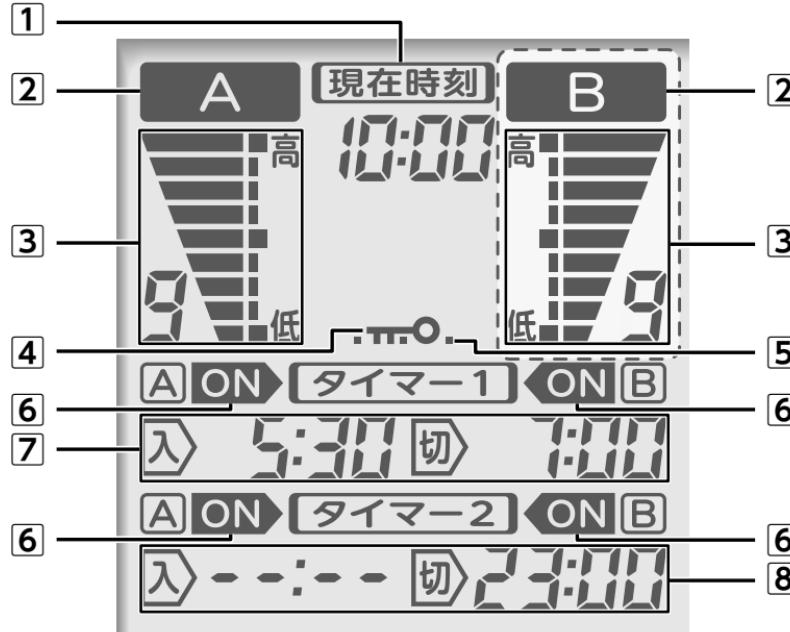
時刻を確定するときに使用します。

リモコンの操作音を鳴らない(鳴る)ように設定するときに使用します。(→P.40)

17 時刻調節スイッチ

現在時刻やタイマー時刻を合わせるときに使用します。

□表示画面について



1系統タイプには、**A** **A B** **ON** と **[]** の表示がありません。
図は説明用の画面です。実際の運転時の画面とは異なります。

1 現在時刻

現在時刻を表示します。

2 運転面表示

運転中の暖房面を表示します。(2系統タイプのみ)

3 温度レベル表示(A・B)

温度レベルを表示します。

セーブモード「入」：1(低)～4(高)の4段階
セーブモード「切」：1(低)～9(高)の9段階

4 ロック表示

操作ロック中に表示します。

5 セーブモード「切」表示

セーブモードを「切」に設定していると表示します。

6 タイマー「ON」表示

タイマー「ON」のときに表示します。

タイマー「ON」：A ON → ON B
タイマー「OFF」：A ON ← ON B

7 タイマー1時刻表示

タイマー1の入・切時刻を表示します。

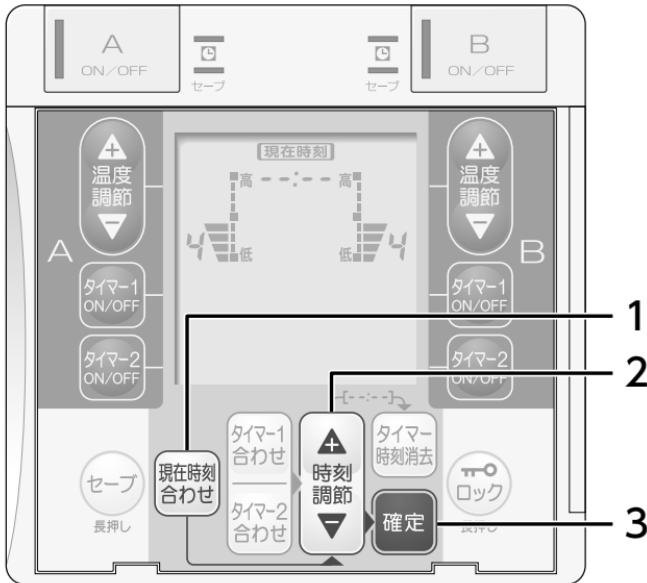
8 タイマー2時刻表示

タイマー2の入・切時刻を表示します。

●①は停電などで通電が止まると、復電後は-:-:-の表示に戻りますので、時刻の再設定をしてください。（→P.18）

- ③⑤⑦⑧は、停電などで通電が止まった場合でも、設定状態を記憶していますので、復電後に再設定の必要はありません。

▶ 現在時刻を合わせる



1. ふたを開けて 現在時刻 合わせ を押す

時刻表示が点滅します。
時刻は24時間表示で表示します。



2. 時刻調節 で時刻を合わせる

1回押すと1分単位、長押しすると10分→1時間
単位で進み(戻ります)。



3. 確定 を押す

時刻表示の点滅が止まり、現在時刻を確定します。



●停電などで通電が止まった場合は、復電後の現在時刻が 00:00 になりますので、時刻の再設定をしてください。

- 現在時刻の設定がされていない場合は、タイマーを「ON」にすること（→P.32）ができません。
- 現在時刻の表示は誤差を生じるため、目安としてお使いください。

セーブモードを切り替える

エアコンと併せてのご使用におすすめの機能です。
※工場出荷時は「入」に設定されています。



セーブモードを「切」にするには

1. ふたを開けてセーブを約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、■ ■ ■ を表示します。

床暖房運転中の場合はセーブランプ[緑]が消えます。



セーブモードを「入」にするには

1. セーブを約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、■ ■ ■ が消えます。

床暖房運転中の場合はセーブランプ[緑]が点灯します。



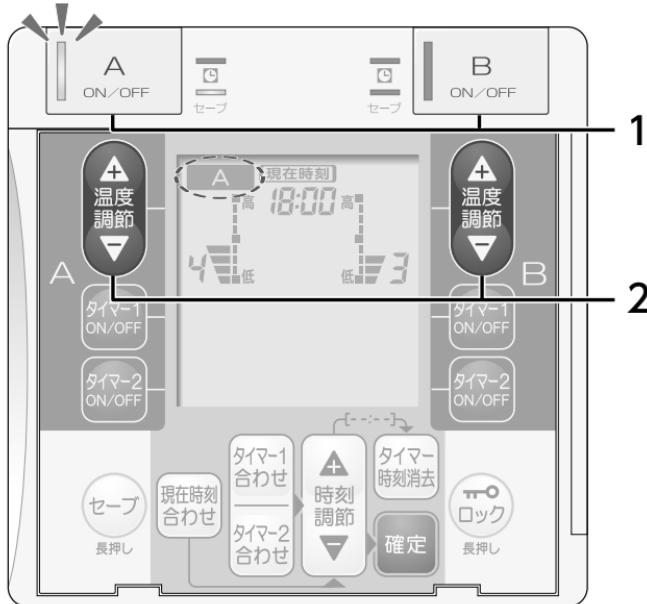
お知らせ

- セーブモードが「入」の場合、温度レベルは4段階です。(→P.22)
※温度レベルを5以上に設定しようとすると、“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、操作できません。
- セーブモードが「切」の状態で温度レベルを5以上に設定してあるとき、セーブモードを「入」に切り替えると温度レベルは4に変更されます。また、温度レベルが4以下の場合は、セーブモードの「切」/「入」を切り替ても、温度レベルの設定は変わりません。

●設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。

- 2系統タイプのリモコンを使用している場合でも、セーブモードの運転面は選択できません。すべての面に適応となります。

▶床暖房をする



図は2系統タイプで、を押した場合を示します。

1. 床暖房を利用したい面の・を押す

1系統タイプは、を押す

※・は同時に操作することもできます。

床暖房ON/OFFランプ[緑]が点灯します。

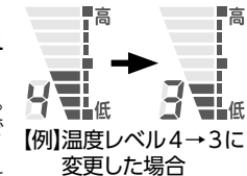
また、2系統タイプは液晶画面に「ON」にした面の・を表示します。

2. ふたを開けてで温度レベルを調節する

ふたを開け、お好みの温度レベルに調節します。
2系統タイプをご利用の場合は、A・Bそれぞれで温度レベルを変更できます。

※温度レベルは1(低)～4(高)までの4段階で設定できます。
セーブモードを「切」にする(→P.20)と、1(低)～9(高)までの9段階で設定できます。

※工場出荷時は温度レベル「4」、セーブモード「入」に設定されています。



温度レベルについて

<室温センサー付きタイプの場合>

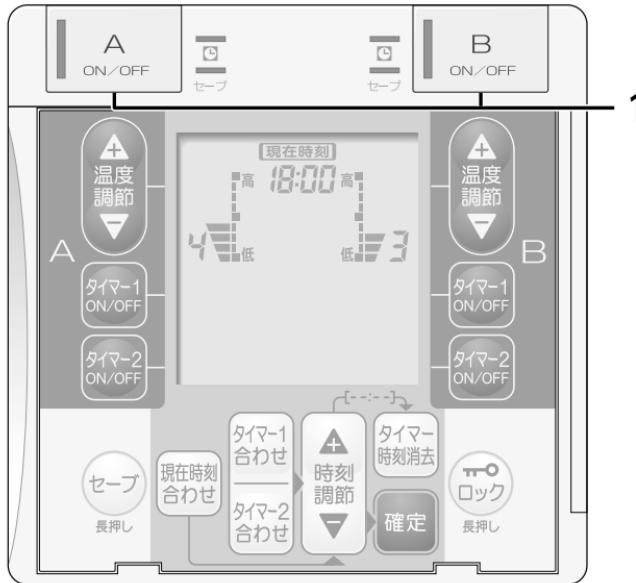
セーブモードが「切」の状態で、温度レベルを「4」に設定しているときの室温の目安は20°Cです。

※リモコンの設置位置や建物構造、気温などの条件により、実際の室温とは異なります。

<室温センサーなしタイプの場合>

ご自身の体感に合わせて、お好みで調節してください。

床暖房を停止するには



1

図は2系統タイプで、床暖房を停止した状態を示します。

1. 床暖房を停止したい面の • を押す

1系統タイプは、 を押す

※ • は同時に操作することもできます。

床暖房ON/OFFランプ[緑]が消灯します。

また、2系統タイプは液晶画面から「OFF」にした面の • の表示が消えます。

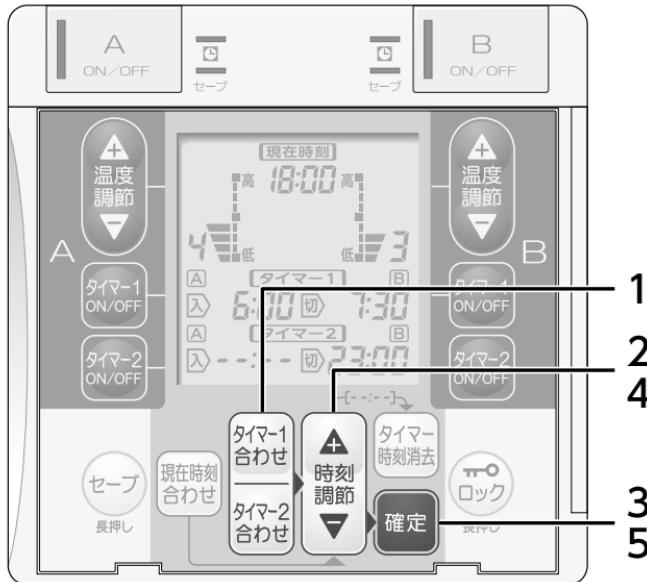
●使い始めや温度レベルを変更したときは、設定温度になるまでに時間がかかります。

- 設定した温度レベルは、次回変更するまで記憶しています。
- 温度レベルは床暖房運転中でなくても、変更が可能です。

▶タイマー運転をする

1日のうち必要な時間帯だけに床暖房の「ON」/「OFF」を自動的に行う便利な機能です。24時間の内で2パターンのタイマー時刻を設定できます。

■タイマー時刻を設定する



タイマー時刻を設定する前に(必ずご確認ください)

- ・現在時刻が正しいことを確認してください。
- ・タイマー1(2)が「OFF」であることを確認してください。(→P.32)

1. ふたを開けて(タイマー1(タイマー2)合わせ)を押す

タイマー入時刻が点滅します。



2. 時刻調節で入時刻を合わせる

1回押すと10分単位、長押しすると1時間単位で進み(戻ります)。



3. 確定を押す

タイマーカット時刻が点滅します。



4. 時刻調節で切時刻を合わせる

1回押すと10分単位、長押しすると1時間単位で進み(戻ります)。



5. 確定を押す

タイマー時刻が確定します。



タイマー時刻確定後、(タイマー1(タイマー2)ON/OFF)を押してタイマーを「ON」にしてください。(→P.32)

! お知らせ

- タイマー時刻を設定しても、 ()を押してタイマー1(2)を「ON」にしなければタイマー運転は行われません。



- タイマー時刻の設定中に時刻調節スイッチを押さないまましばらくたつと、タイマー時刻が点滅から点灯に変わり、設定を終了します。

■タイマー入・切時刻の使用例

タイマー時刻は、入・切時間の設定のほか、入時刻のみ、切時刻のみの設定としてもご使用いただけます。

【例1】

 85:30  88:30



【例2】

 85:30  --:--



※入時刻のみ、タイマー時刻を設定すると「入タイマー」として利用できます。
切時刻は『--:--』に合わせてください。

【例3】

 --:--  23:30

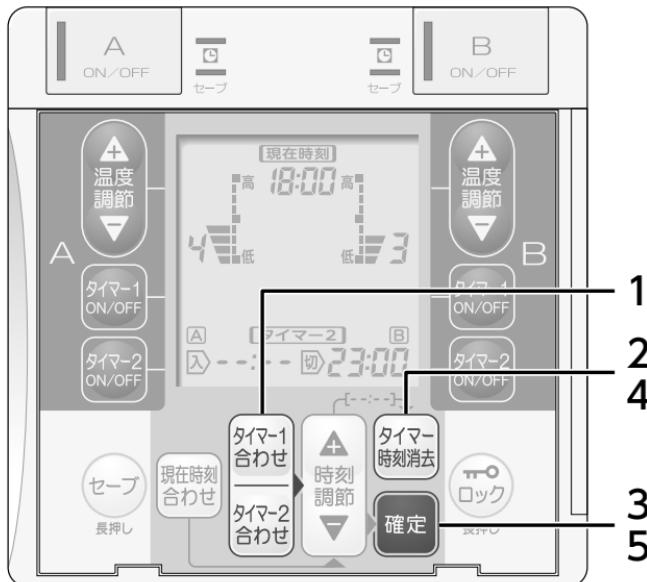


※切時刻のみ、タイマー時刻を設定すると「切タイマー」として利用できます。
入時刻は『--:--』に合わせてください。



- 『--:--』は23:50と00:00の間に表示されます。また、タイマー時刻の設定中に ()を押しても『--:--』を表示します。
- 設定したタイマー時刻は、次回変更するまで記憶しています。
- すでに確定済みのタイマー時刻を変更したいときは、■タイマー時刻を設定する(→P.25～26)と同じ操作でタイマー時刻を変更してください。
- タイマー1(2)が「ON」の場合、 ()を押しても“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、タイマー時刻の設定(変更・消去)ができません。
一度、 ()を押してタイマー1(2)を「OFF」にしてから操作を行ってください。(→P.32)

タイマー時刻を消去するには

1. ふたを開けて **[タイマー1
合わせ]** (**[タイマー2
合わせ]**) を押す

※消去したいタイマーのスイッチを押します。
タイマー入時刻が点滅します。

2. **[タイマー
時刻消去]** を押す

タイマー入時刻が **--:--** に変わります。

3. **[確定]** を押す

タイマー切時刻が点滅します。

4. **[タイマー
時刻消去]** を押す

タイマー切時刻が **--:--** に変わります。

5. **[確定]** を押す

タイマー時刻表示が消えます。

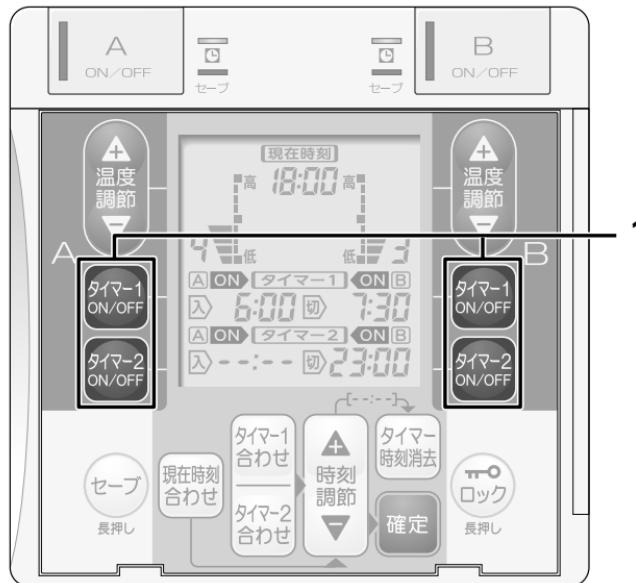


を押さないまましばらくたと、設定を完了します。

タイマー運転をする

あらかじめ設定したタイマー時刻に運転を行えるよう、タイマーを「ON」にします。タイマー時刻を設定しても、タイマーを「ON」にしなければタイマー運転は行われません。

■タイマー運転をする



タイマー運転をする

1. ふたを開けて **タイマー1 ON/OFF** (タイマー2 ON/OFF) を押す

※運転したいタイマーのスイッチを押します。

ON (ON) とタイマーランプ [橙] が点灯します。



タイマーを「OFF」にするには

1. **タイマー1 ON/OFF** (タイマー2 ON/OFF) を押す

ON (ON) とタイマーランプ [橙] が消えます。



- ◀ **メモ**
- 2系統タイプをご利用の場合、設定したタイマー時刻は共通ですが、A・Bそれぞれでタイマー1・2を「ON」/「OFF」することができます。
 - タイマーによる床暖房運転中でも **ON/OFF** で「OFF」にすると床暖房運転を停止します。
 - タイマーによる床暖房停止中の状態で、**ON/OFF** を「ON」にするとタイマー切時刻まで、床暖房運転を行います。
 - 現在時刻が設定されていない場合は、**ON/OFF** を押しても“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、タイマー1(2)を「ON」にできません。
自動的に現在時刻の設定に切り替わりますので、現在時刻を合わせてからタイマー1(2)を「ON」にしてください。
 - 停電などで通電が止まると、復電後に現在時刻が **--:--** になります。
タイマーも「OFF」になり、**ON** (ON) やタイマーランプ [橙] も消えます。
 - タイマー1(2)が「ON」の場合は、タイマー時刻の変更ができません。
一度、タイマー1(2)を「OFF」にしてから、タイマー時刻を変更してください。

■タイマー運転の活用法

【タイマー1】と【タイマー2】は別々に利用したり、同時に利用したりすることができます。

【例1】朝と夜で使い分ける

※タイマー1・タイマー2の両方を「ON」

タイマー1	朝	タイマー2	
タイマー2			夜
		夜は帰宅時刻と就寝時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」	タイマー2 18:00 23:00

朝は起床時刻と出勤時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」
8:00 8:30

夜は帰宅時刻と就寝時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」
18:00 23:00

【例2】平日と休日で使い分ける

※平日はタイマー1を「ON」、休日はタイマー2を「ON」

タイマー1	平日	タイマー2	
タイマー2			休日
		休日は遅めの起床時刻と就寝時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」	タイマー2 10:00 23:00

平日は起床時刻と出勤時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」
8:00 8:30

休日は遅めの起床時刻と就寝時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」
10:00 23:00

※平日はタイマー1を「ON」、休日はタイマー1と2の両方を「ON」

タイマー1	平日 / 休日	タイマー2	
タイマー2			休日
		休日は早めの帰宅時刻とタイマー1を併せて自動で「ON」「OFF」	タイマー2 17:00 19:00

平日は帰宅時刻と就寝時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」
19:00 23:00

休日は早めの帰宅時刻とタイマー1を併せて自動で「ON」「OFF」
17:00 19:00

【例3】系統別で使い分ける場合(2系統タイプ)

※キッチン(A)はタイマー1を「ON」、リビング(B)はタイマー2を「ON」

タイマー1	キッチン	タイマー2	
タイマー2			リビング
		リビングはだんらんの時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」	タイマー2 20:30 23:00

キッチンは食事の時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」
18:00 21:30

リビングはだんらんの時刻に合わせて自動で「ON」「OFF」
20:30 23:00

【例4】朝と夜で使い分ける

※タイマー1・タイマー2の両方を「ON」

タイマー1	朝	タイマー2	
タイマー2			夜
		夜は帰宅時刻に手動で「ON」、就寝時刻に合わせて自動で「OFF」(切タイマー)	タイマー2 23:00

朝は起床時刻に自動で「ON」、出勤時刻に手動で「OFF」(入タイマー)
5:00 -

夜は帰宅時刻に手動で「ON」、就寝時刻に合わせて自動で「OFF」(切タイマー)
23:00

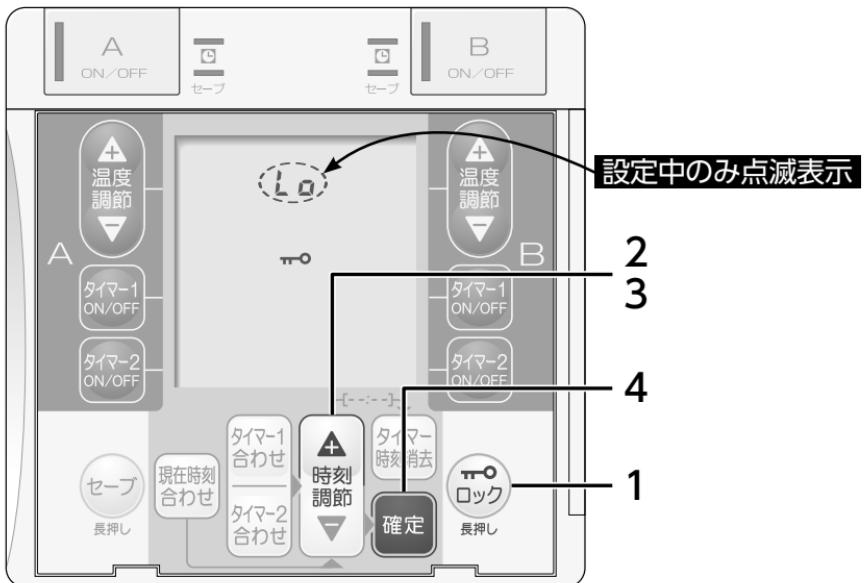
●【例4】のように設定したとき、タイマー1を手動で床暖房を停止しなかった場合は、タイマー2の切時刻まで、床暖房運転を続けます。



●タイマー運転はタイマー1 (タイマー2) で「OFF」にするまで、毎日繰り返しタイマー運転を行います。

▶制御方法を切り替える

この床暖房リモコンは2つの制御方法を搭載しており、工場出荷時は近年の住宅性能に合わせた制御方法を採用しております。床暖房リモコンのみを買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、制御方法の変更が可能です。



1. ふたを開けて、床暖房「OFF」・タイマー「OFF」の状態で を約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、現在時刻・温度レベルなどの表示が消え、のみを表示します。

※スイッチ操作をロックした状態になります。(→P.38)

2. を約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、現在時刻表示部に が点滅します。
※工場出荷時は に設定されています。

3. を押して に変更する

4. を押す

設定が確定し、のみを表示します。スイッチ操作を行う場合はロックを解除するには(→P.38)をご覧ください。

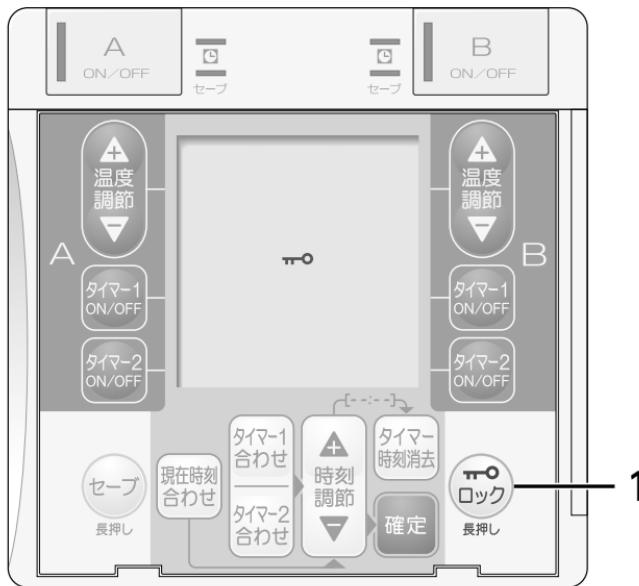
工場出荷時の設定に戻すには

1. 上記の操作3. で に変更する

● 設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。
● を押さないまま約60秒経過すると、変更を中止します。

スイッチ操作をロックする

お子さまのいたずら防止や、必要でないときの誤操作防止のための機能です。
スイッチ操作を受け付けないようにすることができます。(ロックスイッチを除く)



- ふたを開けて、床暖房「OFF」・
タイマー「OFF」の状態で を
約3秒長押しする

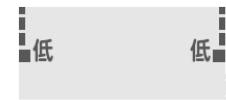
“ピッ”と鳴り、現在時刻・温度レベルなどの
表示が消え、のみを表示します。



ロックを解除するには

- を約3秒長押しする

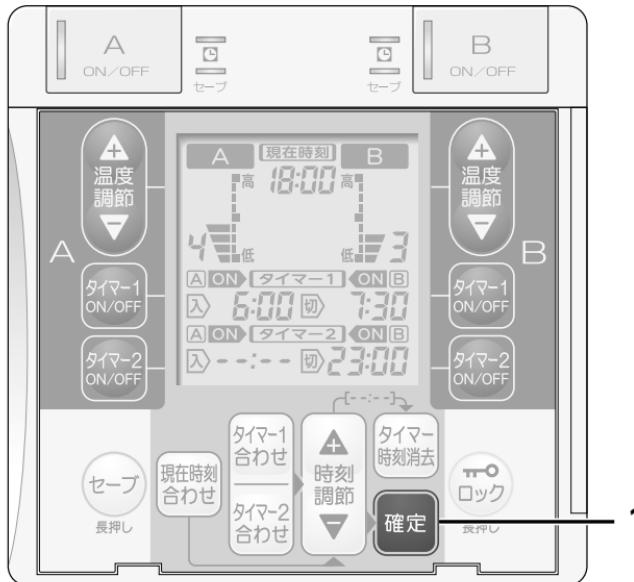
“ピッ”と鳴り、が消え、現在時刻・温度
レベルなどを表示します。



- ロック中に床暖房ON/OFFスイッチを押すと“ピピピピピ”と受け付け禁止音が鳴り、操作を受け付けません。
- 床暖房運転中にロックを設定しようとすると“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、操作を受け付けません。
- タイマー「ON」の状態でロックを設定しようとすると“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴るとともに ()が点滅し、操作を受け付けません。
- 停電などで通電が止まると、復電後にはロック設定が解除されます。

リモコンの操作音を消す

リモコンの操作音は、消音に(鳴らなく)することができます。
※工場出荷時は、鳴るように設定されています。



1. ふたを開けて 確定 を約5秒長押しする

“ピピピッ”と鳴った後、そのまま約5秒押し続けると“ピッ”と鳴り、
消音に設定されたことをお知らせします。

操作音を元に戻すには

1. 確定 を約5秒長押しする

“ピピッ”と鳴り、消音が解除されたことをお知らせします。



●設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。
床暖房運転の「ON」/「OFF」をしても、消音は解除されません。

お手入れのしかた

リモコン表面の汚れは、湿ったやわらかい布で軽くふき取ってください。
それでも落ちない汚れは、台所用中性洗剤(野菜・食器洗い用)を少量含ませて、
軽くふき取ってください。



- リモコンを分解しない。
誤動作や故障の原因になります。



分解禁止



- リモコンは防水タイプではないので、水をかけない。
リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因になります。
- リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)、メラミンスポンジ、たわしなどを使用しない。
変色や変形・傷・割れなどの原因になります。



禁 止



禁 止

故障かな?と思ったら

床暖房、床暖房リモコンに関する内容のみ記載しています。熱源機の取扱説明書や床仕上げ材の取扱説明書がある場合には、併せてご覧ください。

こんなとき	こんなことが考えられます / ここを調べてください
リモコンが作動しない ・床暖房ON/OFFランプ[緑]が点灯しない ・スイッチが作動しない	停電していませんか? 熱源機の電源プラグはコンセントに差し込まれていますか? スイッチ操作をロックしていませんか? スイッチ操作のロックを解除してください。(→P.38)
リモコンの音が出ない	操作音を消す設定になっていますか? 操作音を元に戻すには行ってください。(→P.40)
床面が熱すぎる	温度レベルの設定は適切ですか?(→P.22)
床面があたたまらない	セーブモードが「入」になっていますか? セーブモードの設定を確認してください。(→P.20)
タイマー運転ができない	現在時刻は設定されていますか?(→P.18) タイマー時刻は正しく設定されていますか?(→P.26) タイマーが「ON」になっていますか?(→P.32)
現在時刻表示部に「」が点滅する	床暖房リモコンに不具合が発生しています。お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
現在時刻表示部に3桁の数字(「」以外)が点滅し、「ピーピーピー」と警告音が鳴る	熱源機の故障が考えられます。 熱源機に付属の取扱説明書をご覧ください。
現在時刻表示が「」になっている	停電や熱源機の電源プラグを抜いた後、再通電すると、時刻表示は「」になります。

こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
液晶画面に■■■を表示している	セーブモードを「切」に設定した場合、液晶画面に■■■を表示します。異常ではありません。 詳しくは、 セーブモードを切り替える をご覧ください。(→P.19～20)
床面がなかなかあたたまらない	床仕上げ材の種類・住宅構造・気温などによって、床面があたたまるまでの時間は異なります。 温度レベルの設定を上げてください。(→P.22) ※あらかじめリモコンでタイマー運転を設定してご使用ください。(→P.25～34)
床面のあたたかさが場所により異なる	温水パイプに温水を循環させて床をあたためる仕組みになっています。温水パイプのあるところとないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。 <室温センサー付きタイプの場合> リモコンに直射日光が当たったり、リモコンの近くにストーブなどの暖房器具があつたりする場合は、リモコン周辺のみ温度が上がるため、床暖房の温度をおさえて運転します。カーテンやブラインドなどで直射日光を遮ったり、リモコンから暖房器具を離したりしてください。
温度レベルの設定を変更していないのに床面の温度が下がった	床暖房運転開始後しばらくの間は、床面の温度を早く上げるために高温水を流し、ある程度時間がたってから温水の温度を下げています。
温度レベルの設定が「4」までしか上がらない	セーブモードが「入」になっていませんか？ セーブモードの設定を確認してください。(→P.20)

こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
床暖房リモコンを買い替えてからあたたまりにくくなった	従来の床暖房リモコンから暖房能力を抑えた制御となっているため、買い替え前後で暖房感が変わります。床暖房リモコンのみを買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、制御方法の変更をお試しください。(→P.36)
床面のあたたかさが変動する	温度レベルの設定を変更しない場合でも、床温の制御や他の暖房端末機器との同時使用により床温が変動することがあります。
床暖房を使用していないのに床面があたたまる	暖房回路内にたまたま空気を抜くためと暖房ポンプの固着を防止するために、約1か月ごとにポンプが作動します。このときに他の暖房端末機器を使用していると、床面の温度が一時的に上昇する可能性があります。
床暖房使用中に音がする	床暖房の熱によって、温水パネル・マット・床仕上げ材などが膨張・収縮するために発生する音、または温水の流れる音がすることがあります。
床暖房の床面の足触りが場所により異なる	床暖房は構造上、床仕上げ材の固定用根太部・温水パイプ部・温水パイプ接続部で構成されているため、床面の足触りが部分的に周辺と異なることがあります。
床暖房の床面に凹凸や段差がある	温水パネル・マットを2枚以上併設した部分や、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部分などには多少の凸凹があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。

こんなとき	こんなことが考えられます／ここを調べてください
床仕上げ材の継ぎ目に隙間がある	床暖房の熱やエアコンなどの暖房端末機器の連続使用による過乾燥で床仕上げ材が収縮し、わずかですが継ぎ目に隙間が生じてしまうことがあります。
床暖房の床面が変色した	床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じことがあります。カーテンやブラインドで直射日光を遮ってください。水などをこぼしてそのままにしておくと、変色の原因になります。速やかにふき取ってください。
リモコンのふたの中(スイッチ表面)のビニールが破れてきた 浮き上がって空気が入っている	ふたの中(スイッチ表面)には、出荷時に保護シート(表面に傷などがつかないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートははがさずに使用しても、はがして使用してもかまいません。保護シートをはがさずに使用した場合は、よくふれる部分などが破れたりはがれたりします。その場合は、保護シートをはがしてご使用ください。

以上のこと調べても症状が変わらない、または、ご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスまでご連絡ください。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」(→P.42～45)および、熱源機に付属の取扱説明書に記載の「故障かな？と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1)お名前・ご住所・電話番号・道順(付近の目印など)
 - (2)型番【例】142-T146型
※型番はリモコンのふたの裏側左上に表記しています。(→P.12)
 - (3)現象(故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく)
 - (4)訪問ご希望日

保証について

- この取扱説明書の裏表紙は保証書になっています。
保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打切り後10年です。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにお問い合わせください。

熱源機との組み合せについて

- 大阪ガス指定品以外の熱源機を接続された場合は、十分なシステム性能が確保されないおそれがあります。また、当社が行う保証の対象外となりますのでご注意ください。